

ひまわり通信

特定非営利活動法人 福岡地域福祉サービス協会
事業所；＜訪問介護＞ひまわり・巡回介護ひまわり・東・南
＜デイサービス＞ひまわりはらだくひまわり大楠＞リハビリデイ・
小規模多機能・グループホーム＜有料老人ホーム＞ファミリーはら



マナーとルールを守り、信頼される介護者となる。



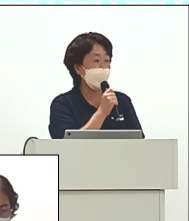
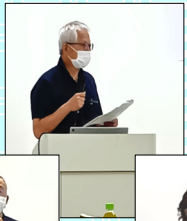
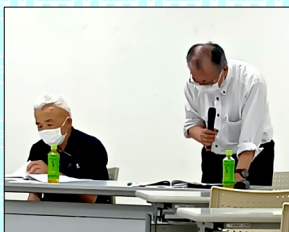
集合学習

人権擁護・虐待防止
身体拘束について



2025年6月27日に NPO法人福岡地域福祉サービス協会の第32回通常社員総会を行いました。

社員総会では、1年間の活動の総括と経営報告、今年度の活動方針と予算を論議しました。各事業所からは、ひまわりらしいイキイキとした1年間の活動が報告されました。



永年勤続者表彰

20年勤続者 1名

10年勤続者 1名

永年の功績を称え心より感謝いたします

6月学習会のテーマ：『食中毒 感染症 熱中症予防』

食中毒の分類



食中毒

細菌性

感染型

サルモネラ、腸炎ビブリオ、
病原性大腸菌、カンピロバクター
(O-157など)

毒素型

黄色ブドウ球菌、セレウス菌、
ボツリヌス菌

ウイルス性

ノロウイルス

自然毒

動物性

フグ毒、貝毒

植物性

毒キノコ、毒草、カビ

化学性

農薬、殺鼠剤、メタノール、鉛

寄生虫

アニサキス、クリプトスポリジウム

食中毒対策

- ・食中毒の分類など細かく知る事ができた。
- ・献立をつくるときの順序で材料を何から切るか答えを見て学びました。
- ・調理後の食品をどうするかについて、利用者の理解度にもよるが、多少温かくても冷蔵庫に入れ、「食べる時はチンして下さい」と伝えて退出する方が安全と、サ責からのアドバイスで理解することができた。
- ・食品の見た目や臭い、味に変化がなくても食中毒になるという事がわかりました。
- ・食器洗いのスポンジは月に1回交換する。(テレビでいいスポンジじゃなくてもいいので月に1回こまめに交換した方がよいと言われていた。雑菌が繁殖しているとのこと。)
- ・夏場のお刺身は、予めカットされたものを買うのが勉強になりました。出来るだけまな板や包丁を使わず、菌を付着させないのがポイントでした。

熱中症対策

・高齢になると暑さやのどの渇きを感じにくくなり、エアコンを使いたがらない利用者が多いです。サービス中は水分補給を促すことが出来ますが、熱中症の応急処置を覚えて応急処置を施すことができれば重症化にならないと勉強になった。

・気温が29度を超えるとエアコンが自動でオンになるよう設定したり、家族がスマートフォンで室温を確認したり、好きな時にリモコンを操作したりといった工夫がされているケースもあります。こうしたサポートは特に認知機能に障がいのある方にとって効果的です。

・熱中症対策で熱さを避けるのはもちろん大事ですが、こまめな水分補給がいかに大切であるわかりました。体内での水分の役割を知ることができました。

小規模多機能ホームひまわり大橋 リハビリデイひまわり大橋 グループホームひまわり大橋



小規模多機能ホームは、ボランティアさんがベランダを花いっぱいにして下さっています。



近くのマクドナルドに散歩に行きハンバーガーを食べて楽しく暑い夏をのりっています。



七夕飾りに願いを込めて皆で作成しました。素敵な塗り絵もできました。



リハビリデイひまわりは、涼を求めてイオンにお買い物へ！コメダ珈琲でアイスとホットコーヒーを楽しみました♪



今年はたくさん梅をいただいたので、利用者の皆さんで梅仕事をしました。



毎年恒例の舞鶴公園へ紫陽花見学にもでかけました(^^)／



グループホームでは、七夕の短冊に「美味しい物を一杯食べたい」「お寿司が食べたい」…などの願いごとが多いので、近々『外食レク』をおこないたいです。



ベランダで育てた胡瓜は、市販の物より、一段と美味しいです。



酷暑が続いていますが、地域活動の草取り・ゴミ拾いはポチポチ続けています。。

デイサービスひまわりはらだ



6月はあじさいなど色とりどりのお花に囲まれた1ヶ月でした。



7月はそうめん流しを開催し、山笠見学に出かけています♪



インスタをしています

利用者様の素敵な笑顔を投稿しています！
たくさんの感想お待ちしております。



@HIMAWARI_HARADA

定期巡回随時対応型訪問介護・看護サービスの紹介

24時間365日
定期巡回訪問と緊急時の随時訪問サービスです。

当事業所は2013年に開設して12年目。在宅での生活を希望される方に、それを支えるサービスを提供しています。サービスの有効性について
居宅介護事業所より利用者家族にお伝えしてほしい、そんなサービスです。

定期巡回を使うメリット

1か月、何回訪問しても決まった金額（介護度による・月途中利用は日割り）
困ったときは駆けつける（連絡もらって30分内。体調不良時や家族不在時は追加訪問する）
365日24時間対応（盆や正月の休みはありません。逆に追加訪問受け付けています）

定期巡回を使うデメリット

訪問看護を利用する場合、連携が必要となる（手続きに日数がかかる場合もあり）
月の途中で入院して翌月に退院の際は在籍中とみなし丸まるの請求となる。
緊急時は（特に夜間帯）男性スタッフの対応になることもある。

こういう方にお勧め！！

退院するけれども、自宅での生活に不安がある。
最近なんとなく体調がすぐれない、薬を飲み忘れたり、トイレの失敗がある。
「隣の人、今日は一度も見えていない。」「一人暮らしだから何かあっても発見が遅れる」と心配等

定期巡回サービス ご利用例 朝、昼、夕方、1日3回の定期巡回サービスを利用されている場合

利用者 K氏（97代）介護2、独居、2024年10月より開始（入所迄の）既往歴・・・認知症、骨粗しょう症、気管支喘息

	月	火	水	木	金	土	日
定期巡回	起床、朝食 デイの送り出し 準備更衣介 デイサービス	起床、排泄介助 朝食	起床、排泄介助 朝食	起床、朝食 デイの送り出し 準備更衣介 デイサービス	起床、排泄介助 朝食	起床、排泄介助 朝食	起床、排泄介助 朝食
定期巡回	・入浴 ・昼食 ・リハビリ ・外出など	昼食・排泄介助	昼食・排泄介助	・入浴 ・昼食 ・リハビリ ・外出など	薬剤訪問		
定期巡回				17時頃帰宅	ケア内容 （身体）・・・口腔ケア促し、パット交換、 清拭、服薬・点眼、状態観察など （生活）・・・配下膳、水分補給、		
定期巡回	夕食・服薬	夕食・服薬	夕食・服薬	夕食・服薬	夕食・服薬	夕食・服薬	夕食・服薬

認知症の利用者を入所が決まるまでの期間、定期巡回サービスを利用してもらい、自立した生活を支援しています

冷蔵庫に息子さん準備されている食事を和室に配膳。
食べこぼしがあるので、床にマットを敷く。薬は手渡し服用見守る。
毎回トイレの声かけ。汚染時清拭とパット交換。
ご飯は茶碗1杯 山盛り食べられる。食べた後でも食べてないと言われる事もある。
デイに行かない日は日中一人、できる事は自身でされ、
冬場ヒーターを点けるがすぐ消され、布団にもぐられる。
訪問すると部屋は真っ暗声掛けで起きられ毎回「誰、何しに来た」と言われる。毎回説明している。

→ 次回も他の利用例を紹介します。